

# 川根本町小学校 5年生 県外体験学習

in 新潟

教育委員会・生涯学習課では、夏休み期間を利用して次代を担う青少年育成のため、町内小学5年生を対象に県外体験学習を実施している。新潟で何を感じ、何を学んだのだろうか。

新潟県糸魚川市

人口:46,064人  
(8月1日現在)

静岡県川根本町

人口:7,761人  
(8月1日現在)



▲自己紹介は名刺交換で

## 交流から郷土愛を育む

今年で14回目を迎える本事業は、夏休み期間を利用して新潟県糸魚川市立磯部小と町内の各小学5年生が交流を通し、お互いの地域の産業や風土等への理解を深め、郷土愛を育む狙いで開催しています。今年の参加希望者は、町内4小学校5年生36名で、7月29日から31日の2泊3日で行いました。ナウマンゾウ博物館では、普段は触ることのできないナウマンゾウの歯の化石を実際に触り、持たせていただくという貴重な体験をしました。磯部小児童との交流会では、初めは緊張していたものの、名刺交換や学校・学区内の探索を共同で行うことで互いに打ち解けあい、交流が深まりました。地引網やライスセンターの見学を行ったほか、特に海で泳ぐ機会が少ない町内児童にとって海での体験が印象深かったと喜ぶ児童が多く見られました。この県外体験で学んだことを今後の生活で役立ててくれることでしょう。



①オオツノジカ実物大復元像を見学②ライスセンターでは見たことのない大きな米俵にびっくり③「ナウマンゾウの実物大復元像」の大きさに一同驚く





中央小学校5年  
河畑 真央

**僕**は、海水浴と地引網が楽しかったです。海水浴でびっくりしたのは、泳いでいたらクラゲがいたことです。でも楽しかったです。地引網では、たいやあじがとれました。後であじを食べましたが、とてもおいしかったです。また新潟へ行きたいです。



本川根小学校5年  
小澤 知波

**私**が心に残った活動は、磯部小学校との交流会です。特に、町探検で行った筒石駅は、130段くらい階段をおりた地下ホームで、びっくりしました。漁港では水揚げされたばかりの魚を見ました。町探検は、とても楽しくて、勉強になりました。



中川根南部小学校5年  
鈴木 海莉

**私**が一番心に残っている活動は、地引網です。初めて地引網をやるので、とても楽しみでした。網が重くて引くのが大変だったけど、みんなで協力して網を引いたので、たくさんの魚をとることができました。とてもうれしかったです。



中川根第一小学校5年  
大橋 優也

**僕**の心に一番印象に残っている活動は、海水浴です。海で泳ぐのは初めてだったので、楽しみでした。貝殻やクラゲがいて、びっくりしました。海水を途中で飲んでしまい、とてもしょっぱかったです。貴重な体験ができてうれしかったです。

## 人気プログラム「地引網」

毎年、日本海の新鮮な魚がとれると大人気。海ならではのプログラムで「たい」「あじ」「きす」などが網にかかります。重たい網を皆で協力して引き上げると、歓声が上がります。



「5年生になると新潟県に行ける」。子どもたちは、この県外体験学習をとても楽しみにしていました。町内4小学校の子どもたちが同じ時間を共有するこの2泊3日の県外体験学習は、本町ならではの特色ある行事であり、この中で育まれる子ども同士の繋がりや学びは、将来に向かう第一歩と捉えても過言ではないと思います。

子どもたちは、町内の他校児童および新潟県磯部小児童ともすぐに打ち解け、臆することなく自然な形で関わり合っていました。人と関わることや本町とは違う文化や自然にふれることで、改めて川根本町の良さを実感し、ふるさと川根本町を愛する心を育む活動となりました。



本川根小学校長  
大鐘 俊一